

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場会社名 日本マイクロコーティング株式会社 上場取引所 大
 コード番号 5381 URL http://www.mipox.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 淳
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営管理本部長 (氏名) 折登 進 (TEL) 042-543-4711
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	1,786	15.3	211	835.7	182	—	173	—
24年3月期第2四半期	1,549	△0.3	22	△21.3	△18	—	△47	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 116百万円(—%) 24年3月期第2四半期 △145百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	17 05	17 03
24年3月期第2四半期	△4 67	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	5,069	3,869	75.6
24年3月期	5,631	3,749	66.0

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 3,831百万円 24年3月期 3,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0 00	—	0 00	0 00
25年3月期	—	0 00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,710	21.8	274	—	264	—	222	—	21 88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。

・平成24年12月6日(木)・・・・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における事業環境は、欧州の財政不安および軟調な米中景気動向を背景に円高が進行した影響を受け、景気動向は不安定な状況が続きました。

当社グループでは、新たな経営基本方針「業界をリードする製品事業の拡充」「受託事業強化」「早い変化に対応できる経営基盤の整備」のもと、各種取り組みを進めております。

「業界をリードする製品事業の拡充」では、前期の東日本大震災での売上減からの回復に加え「ローカルフィット戦略」による成果が現れておりますが、第2四半期では世界的な景気減速によるパソコン需要の伸び悩みなどを受け、当社グループの売上に影響がありました。

「受託事業強化」では、受託案件の受注が増加し山梨工場の稼働率が改善されました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は17億86百万円（前年同期比15.3%増）となりました。

損益面においては、工場稼働率改善により売上総利益率が上昇し、営業利益2億11百万円（前年同期比835.7%増）、経常利益1億82百万円（前年同期は18百万円の経常損失）、四半期純利益1億73百万円（前年同期は47百万円の四半期純損失）となりました。

① 事業別売上高の状況

事業別売上につきましては、次のとおりであります。

・製品事業

製品事業の売上高は、15億1百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

前期の東日本大震災での売上減からの回復に加え、「ローカルフィット戦略」による既存市場への当社製品売上が増加しましたが、第2四半期でのハードディスク関連市場の需要減速により、売上は微増に留まりました。

・受託事業

受託事業の売上高は、2億85百万円（前年同期比409.2%増）となりました。受託案件の受注増加により、売上が増加しました。

② 所在地別売上高の状況

所在地別の業績は、次のとおりであります。

(i) 日本

日本の売上高は、13億59百万円となりました。前期の東日本大震災での売上減からの回復に加え、受託事業における受託案件の受注増加により、売上が増加しました。その結果、セグメント利益は1億38百万円となりました。

(ii) マレーシア

マレーシアの売上高は、6億99百万円となりました。「ローカルフィット戦略」の最重要分野であるハードディスク関連市場において、第2四半期でのハードディスク関連市場の世界的な需要減速により売上高は減少しましたが、原価低減等に努めた結果、セグメント利益は78百万円となりました。

(iii) 中国

中国の売上高は、4億16百万円となりました。「ローカルフィット戦略」の最重要分野である光ファイバー関連市場において、その成果が着実に現れていることに加え、当社グループ北米拠点からの業務移管によるポリッシングフィルムの売上が増加しました。その結果、セグメント利益は29百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 連結財政状態

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は50億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億62百万円減少いたしました。主な内容は、土地の売却等による有形固定資産の減少5億90百万円等であります。

(負債)

負債の部は11億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億82百万円減少いたしました。主な内容は、短期借入金の減少5億68百万円、長期借入金の減少60百万円、前受金の減少70百万円等でありませぬ。

(純資産)

純資産の部は38億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億19百万円増加いたしました。主な内容は、四半期純利益の計上1億73百万円、為替換算調整勘定の減少57百万円等であります。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は、75.6%となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物の四半期末残高（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末から33百万円増加し、8億91百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により、資金は81百万円の増加（前年同期は99百万円の増加）となりました。主な内容は、税金等調整前四半期純利益2億18百万円、減価償却費91百万円、固定資産売却益39百万円、売掛債権の増加1億50百万円による減少、仕入債務の減少28百万円による減少等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動により、資金は6億6百万円の増加（前年同期は53百万円の増加）となりました。主な内容は、有形固定資産の売却による収入6億38百万円による増加等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により、資金は6億27百万円の減少（前年同期は48百万円の増加）となりました。主な内容は、短期借入金の返済による支出5億68百万円、長期借入金の返済による支出57百万円による減少等であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の業績予想については、平成24年8月10日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表しました業績予想に変更はございません。

個別業績予想の概要（参考情報）

平成25年3月期の個別業績予想（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,507	17.1	7	—	△70	—	△6	95

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 個別通期業績予想は、平成24年11月12日に公表しました業績修正により、修正いたしました。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間より、新たに設立したマイボックス・アブレイシヴス・インディア・プライベート・リミテッドを連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,008,597	1,041,155
受取手形及び売掛金	794,038	919,736
商品及び製品	272,663	222,055
仕掛品	339,507	360,188
原材料及び貯蔵品	132,890	129,391
繰延税金資産	12,949	19,870
未収入金	22,915	9,469
その他	118,119	41,136
貸倒引当金	△2,396	△2,479
流動資産合計	2,699,284	2,740,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,563,589	4,539,836
機械装置及び運搬具	1,165,914	1,165,908
土地	1,053,575	515,267
その他	357,127	381,891
減価償却累計額	△4,250,535	△4,303,550
有形固定資産合計	2,889,672	2,299,352
無形固定資産		
投資その他の資産	4,524	5,663
繰延税金資産	149	141
その他	44,546	30,188
貸倒引当金	△6,644	△6,644
投資その他の資産合計	38,051	23,685
固定資産合計	2,932,248	2,328,700
資産合計	5,631,532	5,069,224

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	188,881	155,433
短期借入金	858,000	290,000
1年内返済予定の長期借入金	117,085	115,711
未払法人税等	27,125	45,750
賞与引当金	50,670	68,947
その他	202,980	134,662
流動負債合計	1,444,743	810,504
固定負債		
長期借入金	304,939	244,700
退職給付引当金	114,678	116,541
繰延税金負債	1,954	1,343
その他	15,741	26,907
固定負債合計	437,314	389,492
負債合計	1,882,058	1,199,997
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,998,700	1,998,700
資本剰余金	2,953,700	2,953,700
利益剰余金	△719,528	△545,898
自己株式	△481,329	△481,334
株主資本合計	3,751,542	3,925,166
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△36,777	△94,015
その他の包括利益累計額合計	△36,777	△94,015
新株予約権	34,708	38,075
純資産合計	3,749,473	3,869,226
負債純資産合計	5,631,532	5,069,224

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	1,549,498	1,786,461
売上原価	965,428	999,492
売上総利益	584,069	786,969
販売費及び一般管理費	※ 561,467	※ 575,483
営業利益	22,602	211,486
営業外収益		
受取利息	242	1,199
受取賃貸料	10,613	11,565
その他	1,747	1,443
営業外収益合計	12,602	14,209
営業外費用		
支払利息	17,264	12,804
為替差損	33,327	25,842
その他	3,346	4,829
営業外費用合計	53,938	43,476
経常利益又は経常損失(△)	△18,733	182,219
特別利益		
有形固定資産売却益	2,391	39,460
その他	—	159
特別利益合計	2,391	39,620
特別損失		
固定資産除却損	348	2,867
会員権売却損	15,679	850
特別損失合計	16,028	3,717
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△32,370	218,122
法人税、住民税及び事業税	15,761	52,546
法人税等調整額	△602	△8,053
法人税等合計	15,158	44,492
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△47,529	173,629
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△47,529	173,629
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△47,529	173,629
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△98,261	△57,238
その他の包括利益合計	△98,261	△57,238
四半期包括利益	△145,790	116,390
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△145,790	116,390
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△32,370	218,122
減価償却費	112,899	91,983
減損損失	15,679	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△297	218
賞与引当金の増減額(△は減少)	39,560	19,099
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,515	1,863
受取利息及び受取配当金	△242	△1,199
支払利息	17,264	12,804
会員権売却損益(△は益)	—	850
固定資産除却損	348	2,867
固定資産売却損益(△は益)	△2,391	△39,460
売上債権の増減額(△は増加)	△11,925	△150,197
たな卸資産の増減額(△は増加)	90	15,394
仕入債務の増減額(△は減少)	△57,247	△28,797
その他	54,940	△18,946
小計	133,792	124,603
利息及び配当金の受取額	242	1,199
利息の支払額	△17,365	△11,881
法人税等の支払額	△17,519	△32,167
営業活動によるキャッシュ・フロー	99,149	81,753
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,647	△41,556
有形固定資産の売却による収入	2,112	638,007
有形固定資産の売却に係る手付金収入	60,159	—
無形固定資産の取得による支出	—	△2,740
会員権の売却による収入	—	12,590
その他	△27	△291
投資活動によるキャッシュ・フロー	53,595	606,008
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△568,000
長期借入れによる収入	190,000	—
長期借入金の返済による支出	△140,068	△57,899
リース債務の返済による支出	△1,327	△1,979
自己株式の取得による支出	△10	△7
配当金の支払額	△18	△4
財務活動によるキャッシュ・フロー	48,574	△627,890
現金及び現金同等物に係る換算差額	△55,026	△26,750
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	146,293	33,120
現金及び現金同等物の期首残高	722,464	858,350
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 868,757	※ 891,471

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。

なお、当第2四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
受取手形	2,011千円	5,003千円

(四半期連結損益及び包括利益計算書関係)

※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
給与・賞与	191,704千円	178,604千円
賞与引当金繰入額	25,030千円	29,689千円
退職給付費用	9,909千円	9,271千円
減価償却費	36,202千円	26,127千円
研究開発費	5,418千円	17,990千円
貸倒引当金繰入額	—	218千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
現金及び預金	1,017,544千円	1,041,155千円
預入期間が3か月を超える定期預金	△148,787千円	△149,684千円
現金及び現金同等物	868,757千円	891,471千円

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注2)
	日本	マレーシア	中国	北米	合計		
売上高							
外部顧客への 売上高	565,046	658,208	149,177	177,065	1,549,498	—	1,549,498
セグメント間の内部売上高 又は振替高	517,280	72,799	198,182	23,549	811,811	△811,811	—
計	1,082,326	731,007	347,360	200,614	2,361,309	△811,811	1,549,498
セグメント利益又は損失(△)	△46,395	50,305	3,452	732	8,094	14,507	22,602

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去、固定資産及びたな卸資産の未実現損益の消去による調整額であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益及び包 括利益計算 書計上額 (注3)
	日本	マレーシア	中国	合計			
売上高							
外部顧客への売上高	794,826	625,800	328,880	1,749,507	36,954	—	1,786,461
セグメント間の内部売上高 又は振替高	564,925	73,717	87,192	725,835	24,093	△749,929	—
計	1,359,751	699,517	416,072	2,475,342	61,048	△749,929	1,786,461
セグメント利益又は損失(△)	138,927	78,886	29,988	247,802	△8,992	△27,323	211,486

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、北米及びインドの現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引の消去、固定資産及びたな卸資産の未実現損益の消去による調整額であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第2四半期連結会計期間により、従来報告セグメントとして記載しておりました「北米」について、事業内容の変更に伴い量的重要性が減少したため当第2四半期連結会計期間において新たに設立したマイボックス・アプレシヴス・インディア・プライベート・リミテッドとともに「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の「その他」には「北米」の売上高61,048千円、セグメント損失8,781千円が含まれております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。